

## 「みえ県議会だより」での意見募集の結果概要（地域経済活性化対策調査特別委員会）

### 1. 提案者の概要

- (1) 性別 男性：37名 女性：11名 不明：4名 合計：52名
- (2) 年代 20代：2名 30代：3名 40代：4名 50代：8名  
60代：14名 70代：7名 80代：7名 不明：7名 合計52名
- (3) 住所 津市：8名 四日市市：8名 伊勢市：2名 松阪市：2名  
桑名市：3名 鈴鹿市：5名 名張市：2名 亀山市：2名  
鳥羽市：1名 熊野市：2名 伊賀市：5名 菰野町：2名  
大台町：1名 玉城町：1名 紀北町：2名 御浜町：1名 合計52名

### 2. 提案内容の概要（※末尾の番号は提案の番号）

#### (1) 農産物等の流通促進への支援

- ・地元の無農薬の野菜販売への補助等農業者への支援（14）
- ・地元商品の普及拡大への行政支援（工・農・漁・商の横断的プロジェクトの実施）（16）
- ・県内農産物の県内消費を推進するため、拠点整備や加工販売の促進等を実施（20）
- ・地産地消の推進のため、消費者と対話できる直売所等の整備（26）
- ・道路で地場産の販売をする店を設ける（28）
- ・農産物の販売ルート確立への長期的な支援（44）

#### (2) その他第一次産業への支援

- ・竹林の管理と竹材の活用に向けての行政支援の実施（1）
- ・米をエタノールの原料とする農業振興（5）
- ・間伐材の利用促進（9）
- ・わかめ、ひじきの県内での養殖推進（追1）

#### (3) 起業への支援

- ・人材を掘り起こし、新しい事業の開発の可能性を引き出すための会合を促進する（38）
- ・産業界と学術界をプロデュースし新産業を育成する（40）
- ・産業界間をプロデュースし新商品を開発する（40）
- ・企業を起こし、雇用を生む（追2）
- ・山形県の「創業・新事業支援事業（地域資源活用型）審査」の様なものを実施（追3）

#### (4) 小規模小売事業者への支援

- ・大型小売店舗の建設を中止し、小売業者を守る（27）
- ・現在の小売店を地域で支える（大型店反対）（32）
- ・小売販売店を改造する（34）

#### (5) 地元産品の購入促進

- ・地元企業からの材料購入の推進 (21)
- ・地元での購買の促進 (27)

#### (6) 企業誘致の促進

- ・企業誘致の推進 (22)
- ・大きな工場や会社の誘致 (46)

#### (7) 観光振興への支援

- ・津の史跡修復による観光振興 (23)
- ・観光スポット、産業施設及び交通の整備による観光振興 (24)
- ・県全体の市町が同時期に一斉にイベントを実施し、県外・海外から集客する (47)

#### (8) その他商工業への支援

- ・伊勢うどんを地域ブランドとして世界に発信 (6)
- ・駅での商業施設の開発 (4)
- ・優れた地場産物を全国に紹介 (11)
- ・現在は内需だけであるが、輸出力のある企業を発見し、輸出支援を実施 (19)
- ・中小零細企業のネットワーク構築 (37)

#### (9) 新エネルギーの取組促進

- ・太陽光発電の利用促進 (もっと安く各地に広げるように) (12)
- ・Jパワーに新エネルギー開発のコンサルティングを依頼 (41)
- ・県内の地域に応じた各種新エネルギーのテストプラントを建設 (41)
- ・県営、第3セクターによる新エネルギー発電所建設し売電する (41)
- ・太陽光有効活用を図るため、グラスファイバーの使用を検討する。(44)
- ・地熱エネルギーの研究開発 (45)

#### (10) 道路整備の促進

- ・三重県の山と海の真中に「幹道」を設置 (2)
- ・道路整備の促進 (46)

### (11) その他

- ・高レベル放射性廃棄物や低レベル放射性廃棄物の地層処分に応募（3）
- ・三重の水を水不足の国に輸出（6）
- ・川の上に企業団地、マンション等を建設（10）
- ・有名な講師によりセミナーを定期的を開催（13）
- ・三重県展みえ部門の入選作品を三重県内店舗に展示しスタンプラリーを実施（18）
- ・エコ商品の割引増（27）
- ・紀伊長島町（玉津浦）の県有地をスポーツセンター等を設ける（31）
- ・三岐鉄道、JR、近鉄が交差する道路の踏切を立体交差にする（33）
- ・NPOによる情報のIT化促進（37）
- ・「食」と「農」を中心とした予防医学の推進（39、追3）
- ・託児事業の促進（40）
- ・農地利用の自由化（追4）
- ・社会主義、計画経済の研究（追5）
  
- ・対策を進め気持、意識を改善（7）
- ・地域での自立的に動こうとする意欲の育成（35）
- ・県民の目線でニーズに応じた経済対策を実施（15）
- ・職員の意識改革（対応が冷たい）（15）
- ・県庁職員等の減給の実施（30）
- ・意識改革（43）
  
- ・ワークシェアリングの実現（8）
- ・三重県出身者を三重県で採用する（29）

番号	(市町村)	住所	性別	年齢	意見・提案
1	伊勢市		男	66	竹林の管理と竹材の活用に向けて 県内の里山は竹が過繁茂となり竹の活用が課題となっています。 大量の竹材の活用には ①農業用の粉末肥料として利用 ②畜産用の粉末飼料として利用 ③人間用に竹茶として健康増進に活用 以上について、実用化試験を行い、良好な成果が得られています。 ところが竹の処理用機械等が一式で3~5千万円の高額となるために一般化していません。県下各地へ広めるために行政支援を求めます。 ※別紙1
2	菰野町		男	70	現在農林水産部長が主任と係長の頃、報道の三重の責任者(私)をさしていただいていた。桑名の北部尾鷲(熊野)を隈無く取材をさしていただいていたので何にか全県中「幹」となる物が無く兎角(左右)観光が中心が目立つ企業を誘致しても資材が全く購入されない。アルパ社までが県外導入で有る。元田川知事もミーティング(個人的にも)しましたが四日市コンビナートが安定企業で変革が全く無い。北勢、中部も近鉄、JR、国道が遮断、山と海の真中に「幹道」が欲しい。国交省にも提案した。20年に一度の選官だけの経済効果では駄目。遠い将来の松阪、和歌山、四国、九州、中国本土へのプランも聞いているが自分で言うのも変ですがマスコのキャリアの集めて委員会等に参入させて頂き三重の為頑張りたい。
3	大台町		男	82	原子力発電環境整備機構(UNMO)の原発に伴って出る高レベル放射性廃棄物や地層処分低レベル放射性廃棄物の地層処分場に応募すべきだ。例えば大台町大杉谷国有林を提供し以って同林地の活用を図るべし。詳細は同機構の資料によるべし。特筆すべきは「地域共生」の一環として、「事業活動の本拠を当該地域に移しUNMOの組織及び職員が地域に暮らし同じ地域社会の構成員として地域と共に事業を進める。」大いなる特色として注目すべき。さきに、芦浜原発を拒否して当時としては人気を博したお方があったがあれは間違いだ、矢張り多少の不安不平も我慢して社会に貢献すべきだ。原発の地元の知事さんが我慢して呉れているお陰で電力が使える。本県も相応な苦勞して応えるべきだ。核アレルギーに打ち勝つ県政に期待する。
4	津市		男	28	最近津市に引っ越して来ましたが街の顔とも言える津駅の元気の無さに正直驚きました。JRと近鉄の駅があり乗降客も一日に3万人と多く駅ビル(CHUM)やアスト津といった商業施設の受け皿も十分なのに肝心の商業施設が全然無くもったいないです。私は今まで幾つかの街に住みましたが駅周辺の開発が進んでいる街は例外なく元気があり観光やビジネスで街を訪れた人達が足を止められるような駅の開発を強く望みます。
5	玉城町		男	89	「水田の油田化へ」 最近水田の耕作放棄地が進んでいる現況の改善策として先進地では米をエタノールの原料とした水田経営を試行している。本県も水田農業地帯であり地域の資源活用と農業振興のため考慮する必要があると思う。
6	伊勢市		男	59	1、伊勢市に住んでいますが伊勢うどんを地域のブランドとして世界に配信できないだろうか。 2、大台山系に降る雨は日本一ですが日本の水、三重の水を水不足の国、とりわけ原油産出国へ輸出したらどうか。タンカーで原油を輸入し空のタンカーに水を入れて使用する時は浄化すれば良いのではないかと。日本人は水ビジネスを考えるべきだ。
7	津市		男	28	津市の公報誌に市民アンケートの結果が報告されており、その中で「津市には活気がない」と回答した人の割合が高かったです。対策を進めることにより気持ち意識を改善するのが景気向上につながるのではないかと。
8	伊賀市		男	33	ワークシェアリングの実現
9	津市		男	64	私は、山林を愛しています。今は年金で生活していますが私が植林、山林は祖父からの山林なので間伐材の利用をお願いします。 鹿の対策としてネットを考えてください。
10	桑名市		男	54	現代の川の上に企業団地やマンションビル、別荘など建設したら良いと考えます。芸能マンション、政治家マンション
11	津市		男	52	地域の巧みの技が光る地元の地場産業を県が全国に紹介する努力が必要だと思います。〇〇を議員自ら視察して確かめて下さい。
12	松阪市		男	62	太陽光発電賛成です。もっと安く各地に広がる様にすれば大きなエコになると思います。又今回の県民の声に意見としてありました浄化槽の件ですが回覧板で水質検査をするから上半期3800円の検査分析料を下水道の使用していない宅は負担して下さいとのことですが今迄何10年と一度もそんな事があった覚えがありません。なぜ急にそんな活が出たのか県がそれを進めるのはなぜか?定期的に見てくれている環境関係の業者を信用していないのか。又3800円を松阪市だけでも3~4万件位あるかと思いますが3800×35000として1億3300万円位の金額になります。検査にこんなに必要なのですか。調査委員会の方に聞きたいと思います。よろしく。
13	名張市		女	30	TVなどで取り上げられる有名な講師によるセミナーを定期的開催してはどうでしょうか。マネー、業績アップの為のノウハウ、上司は部下にどう接するべきか(パワハラ防止)等長期雇用と経済活性につながることを学べればと思います。
14	桑名市				これ以上経済発展させてもただゴミが増えるだけで資源のムダ使い(戦後の経済発展はもうおわってますよ)これからは、より質の高い事を目指すべき思考にかえていかねばならない。地元農家から農薬のない野菜をとりいれ販売する所へ補助金を出すなど土地を汚さない、そんな農家へバックアップすれば人は健康になれます。
15	鳥羽市		男	48	国や県とも経済対策を講じていますが有効に利用できるものが少ない。経済対策も大切だが国民、県民、市民の目線でニーズにあった事をして欲しい。それと職員の意識改革が必要。失業者が相談に行っても親身にならずに冷たい職員が多い。

番号	(市町村) 住所	性別	年齢	意見・提案
16	鈴鹿市	男	67	地産地消の提案をする。 京都に行って宇治茶や漬物を買って帰る人がいるが、三重県産が原材料と知らない人が多い。伊勢湾の魚介類も美味、消費者が知らないこと、業種と行政の割割組織がネック。 工・農・漁・商の横断的プロジェクトをつくりマーケティングの原則に基づいて意欲的なメンバーを募集して地元商品の普及と拡大に努力するべき。 特に農・漁業のハネモノなど即需要に直結する。そのインシアブを行政がとって支援するべきと考える。そのプロジェクトの指導は私自身の経験から可能と思う。
17	伊賀市	男	55	経済は生産と消費、倅約金の算段なり。会社経営には裏道、裏金使わない用、法に触れず自信守り持つよう10年契約立て営業させるべし。店の多くはやりすぎで愛があふれて食の満足感が速く見える。(一步一步の心がまえ)便利な道具利用は心見えず、信頼取れず事件呼ぶ。一般の考えパソコンネット生じりはとじ込まった姿で街の隠しに見える。一般自由で事件起こせば廃止するべし。結婚吉でも離婚禁止、学校入学自退は禁止(教育不足は経済下がる)
18	名張市	男	56	知事は文化力といひます。第62回三重県展が動きますので新しい県展を目指して検討委員会が創設されました。私は運営委員会でみえ部門の新設を提案。三重をモチーフにして再発見する作品が応募される事により鑑賞する側も喜びに繋がると思ひます。日本画、洋画、書、写真、工芸、彫刻、映像など応募は自由で県内外からの出品を願うというものです。そして、ここからは運営委員会で申しませんでしたが、みえ部門の入選作品全部を三重県内の店舗に一年間飾っていただきスタンプラリーを企画します。そして懸賞は三重の物産を季節ごとにとどけるか平井堅のコンサートチケットでプレゼント！できればみえ賞のプレゼンターは萩本欽一氏にお願いできればなあ一つと子供じみた発想ですがどこへ申し上げて良いのかさっぱり分かりませんでしたので貴委員会に提案することといたしました。
19	桑名市	男	69	内需依存産業に栄光なし。パイは小さい。輸出力ありながら内需だけに頼る企業の発見と輸出支援。
20	津市	男	56	県内産農作物(地産地消)を前提に 1.市内各地区に拠点をつくり収穫作業や選別、乾燥、保存、パッキングetcを実施 2.加工食品の生産、販売、発送 3.農家軽食喫茶、食堂(レストラン)、特売所etc、農業組合法人とタイアップする 4.県内の農業高校とタイアップし町ぐるみで取り組む 5.学生ボランティア、市民ボランティア、失業者、障害者etc、働く意欲を堅持する人に積極的に参加してもらえよう募集する
21	鈴鹿市	男	47	地場産業の活性化 企業側が材料を購入する時は、地元の企業から材料を購入すれば良い。(遠方から買う必要なし)地域密着型にすれば良い。※特殊な物を除く。(以前から思っていました)県として企業側に呼びかけアピールする事が大事。
22	津市	女	67	この時季にして遅きに失すと思うが三重県全体で基幹産業が少なすぎたのでは。県庁所在地の津を例にとっても主たる産業が見当たらない。新名神も通じたことではあるので多少のリスクは背負っても企業誘致をするしか道はないように思ひます。目先のことより長い目というか将来のためにそれでなければ道州制にでもされれば三重県は沈没してしまいます。
23	津市	男	68	2011年NHK大河ドラマ「江」が決定致しました。江がお市の方(母)と姉妹2人が浅井長政より津のお城で(小田信包(信長の弟)日本女性史を飾る彼女達の9年間暮らした様子はNHKによって放映されるのでありましよう。観光的に津の町が紹介され訪れる人も多くなるでしょう。そこで津の史跡を修復しては(津の城)。信長のお母の墓(四天王寺にあり)。参考迄に
24	四日市市	男	60	観光スポット、産業施設等また交通を整理し国内外からの観光客を取り入れ口込みで人が集まるスポットを創作する事が必要かと思ひます。
25		女		市県の給料をへらしてもらってアルバイトや中小企業のお金を出して市県の議員年金1回2年分もらわず1年でいいと思う。みんな大変な生活をしてスーパーも高い物が多いし買う事も出来ない。生活は苦しいしもっとも大きいスーパーを持って来て県市は日の丸生活しないでみんなで良い地区を作って松阪から給料を下げれば自然にどこも下げる会社半分になっている。もっとももっとしっかり自分の地区を良い三重県にしたい一人です。息子、娘は結婚出来ない。
26	熊野市	男	61	今まで行政は協働と言ひ市民に地域の環境保全、又NPO法人などに行政委託ををしていると思ひますが、この事が地域の美観、来訪者には美しい町のイメージにはなっています。しかしながら地域の経済の活性、第一次生産物、農産、漁産物などに恵まれていながら生産者から消費者に販売されず無人市場などで現金化されている現状では地産地消とは言えません。私も特産物の製造をしていますが販売のむつかしさ、来訪者との出会いがないのがつらいです。対面販売、会話が出来る直売所か地域の人達が参加出来るオープンカフェが欲しいです。
27	鈴鹿市	男	51	大型小売店舗を建設を中止して小売業者を守る。地元で物を買う様に促進する(地産地消)。エコ商品を割引きを増やす。
28	鈴鹿市	女	73	鈴鹿市は非常に住みよい所ではありますが道幅を拓げて貰っただけでは何もなりません。もっとその道路を有効に活かす為、地場産の物を売る店を土曜、日曜に組むとかそれによって以前からの小売店も活性化できると思ひます。檜物屋(ひものや)、昔から檜の物を売っていた店で雑貨店でも〇〇果物店でも、矢張り、スーパーマーケットの大量仕入れで価格面ではマイナスになりますがそれを支える力はこの大通りの他県の品、呼び込みも考え再度昔のように店が消滅しないように願ひします。
29	亀山市	男女	81 86	就職も三重県出身者は三重県内で採用してほしい。孫が東京の大学出身、東京の学校で教師生活しておりますが古里へ帰ってほしい。県内へ4回も一次で合格するが2次で不能。東京へ古里へと思ひ泣いております。どうぞ第2次の時採用時考慮して経済学上にも先祖を守る云う事です。
30	四日市市	男	70	景気が悪い時は税収も落ち込み政策に必要な事項がむつかしくなります。企業は給与を下げボーナスも下げ生き残りを考えます。県政も知事以下各議員、県庁職員も減給がなされない。減給を実行し景気が良くなれば少しずつ昇給していく様にしては?

番号	(市町村)	住所	性別	年齢	意見・提案
31	紀北町		男	73	紀北町紀伊長島区三浦の玉津浦は県有地です。ここに今船津川の砂利を運び広大な台地ができました。この土地を地元の活性化のために有効活用してほしいと思っています。例えばここを「県立スポーツトレーニングセンター」にしては如何でしょうか。野球なら3面、サッカーなら5面ぐらいとれると思います。多数の人々がやってきて紀勢自動車道もでき上がりますから津から60分位三浦PAの出口からすぐになります。潮風はありますが暖かです。紀伊長島区エリアが全部トレーニングセンターとなりここがメイン会場となります。
32	四日市市		女	80	経済成長だからと言って山をなくさないで下さい。災害で感じます。現在の小売店を大切に地域で支えること大型店反対です。何ごとも活性化におどらされないこと。
33	四日市市		男	77	現在三岐鉄道貨物線、JR線、近鉄線が交差する真下の道路の踏切を立体交差にする事を提案する。この道路は富田地区と富洲原地区を結ぶ幹線道路とし市民の重大路線である。特に救急車の出動に関して踏切の待ち時間の時などに困っている。
34	菰野町		男	83	今の状態としては宜しいですがもう少し小売販売店を改造したらどうしたら宜しいですか又道路に不用な物を置かない又交通事故がふえる一方対策は飲酒事故を抑えるには酒の販売禁止条例をしたら宜しいですか
35	伊賀市		男	70	地方権の論議は行政の枠組み論にすぎない。枠組みを変えることで地方の権限、自由に使える財源が増えることになるかもしれないが、それだけで地方が豊かになれるわけではない。地方で生きる人たちが地方分権で手にした自由を活用して富を生み出す知恵を絞らなければならない。三重県の取組みは地元の中小企業、経営者や県職員らの共同作業から生まれた「県庁星」のような若手職員が活躍したと話す。地方の自立的に動くとする意欲こそが活性化の進展が進むのではないかと思う。
36	鈴鹿市		男	56	もっと分かりやすく。しんせつ丁寧に行う。販売はもっとわかりやすい。単純、正しい、簡単にできる。まちがわれない。【スクラップにしない、とりあげない】いいなりになってほしい。絶対に!
37	匿名				日本の現在と将来像は如何にあるべきかを考える時、A「ものづくり業立国」B「サービス業立国」を土台とする政治経済システムの構築です。外交政策に於いても積極打って出ることが必要であり日本の5年、10年先がダウントレンドで無い具体実現方策をマニフェストに掲げることが政治家の仕事である。ブリックス、韓国、台湾に負けることになる。大きな仕事として中小零細企業のネットワーク構築と官、NPOによる情報のIT化そして大陸と東南アジアに於ける需要に対し供給のエンジンカントリとなることである。
38	伊賀市		男	67	<p><b>【雇用/地域経済問題】</b> 国内に大量のホームレス、ニート、フリーター人口が非常に高い状態でその原因の解決を怠り、単純に外国人労働者の受入れを不十分な対応で導入した事に大きな問題があると思います。一般的に国内の労働力が「3K」作業に労働力が不足しているからと言う産業界の要請を鵜呑みして投入された制度が外国人労働者、研修/実習生制度です、しかし何故、国内の労働力を全員動員できないのでしょうか? 1.(おれの言う事が聞けないのか?)「トップダウン」で現場の問題を無視した職場が多い為に作業者の考えや、現場の問題が解決できない、当然、働く者の意欲がなくなり、生産性の低下と作業拒否が多くなるのが切実な現状です。例:機械が故障している、工具が足りない、等の単純な日常問題に対しても「何とかしろ」等の返答しか無い。 2.(ごますり昇進)と言うよりか、「へつらう」と言った方が適切だと思える行動が日常化している、上からの指示は間違いでも実行する、絶対に反発しない。 例:社長、部長、が来工するから、と慌てふためいて清掃する(休日出勤で管理職を動員して視察予定場所を清掃する)。これは、普段はまともな対応がされていない証拠です、衛生管理も行政、顧客査察、等の予定が入れば大変な騒動をして対応する。 3.安い賃金の労働力を導入する事を「コストダウン」と単純に考える事が、必要な努力が出来なくなっている要素の一つです、中間管理職が報告書制作に没頭して作業は外国人研修生、パート、アルバイト、派遣社員に丸投げして現状が把握されていない事が、国内で多量のリコール、食品中毒、等を起こしているのです、この様な不祥事を起こさない健全な管理体で生産すれば、最終利益が労働者に返還されて地域に税収にも反映する事と思います。 4.管理不良の生産性の低い大手製造業が、自己の管理不良を下請け中小企業に負担させて株主総会では業績の評価を粉飾した報告書を提示している現状を否定できないのです、業界トップの企業の下請け会社の利益が反比例しているのが、何よりの証拠です、土台が健全で無ければ上は不安定だと言う現実が理解されていないと思います。</p> <p><b>【改善策】</b> 1.改善は根深い社会問題に伴う問題なので、大変な努力と社会の理解を得る事が必要だと思います。 a)仕事があれば全国から人が聞かえて集まります、地域で長年居住して市/県民税の納税者が取り残されています、地域納税の有る者に対して優先する事は出来ない物でしょうか? b)定住期間が長く、住居を購入している人々がローンを払えないで余儀なく物件を手放さなければならない状況に対して、一時的に市民県民税の免除をする事も視野に入れて考える事も必要なのでは無いでしょうか? c)外国人研修/実習生の制度に関する遵守と制限が必要と考えます、猫も杓子も安ければ良いと無制限に増やし制度違反で雇用している所が多く有ります、尚、管理体制の不備から治安問題も起きている様です(集団で小さな店に入り、店員の目を誤魔化して品物を未払いで持ち出す、空き巣狙い、車上荒らし、等)。 d)家族全員が派遣制度雇用で働いていた人々が、派遣切りで職を失い家賃も払えない状態が起きています、賃貸主の中には自主的に家賃を一時下げる対応しているきとくな方も居られます、行政も具体的に救助する制度を考えて頂きたいと思います。 e)不況が長期化する事も念頭に置いて、地域活性化の為に人材を掘り出し知恵と経験を生かして新しい事業の開発の可能性を引き出す為の会合を促進する(三人寄れば文殊の知恵と言います)。</p> <p>2.備考:広範囲に渡る問題なので、短い文書では十分な事は言えません、出来れば委員会の方々とお会いして話し合う機会があれば出席したいと思っています。</p>

番号	(市町村)	性別	年齢	意見・提案
39	四日市市	女		※別紙2(地域雇用対策調査特別委員会と共通)
40	松阪市	男	62	1-1 産業界と学術界をプロデュースし創エネルギーをつくる 1-2 産業界をプロデュースし創発気又は福祉社会型ロボット機を開発 2 託児所事業の促進(県庁内、駅前) ※別紙3
41	伊賀市	男	49	提案事項(新エネルギーに関係する産業育成促進) ①Jパワー(電源開発(株))にコンサルティング依頼(県の資金運用団体が安定、定配当のJパワーの株主なればコンサルティング料安くなるかも) ②県内地域に合った各種新エネルギーのテストプラント建設(数箇所) (全国の各種新エネルギーのモデル(←国から交付金、補助金期待する)県となる) ③県営もしくは、第3セクターによる採算のとれる発電所建設、発電、御売(大阪、愛知の電力大消費地に近いため立地条件が良い) 提案理由 電源開発(株)は旧通産省の特殊法人であった事もあり、発電所建設、発電実績もあり、民営化後の事を考え長年各種の新エネルギー(未発表を含む)技術開発、立地条件、経済性、経済波及効果、環境問題、地域対策、国策対応等の研究し、より確実な情報ノウハウをもっているため、新エネルギーのプロ集団へのコンサルティングが第1歩だと思料されます。新エネルギー問題はCO <sub>2</sub> 問題以上に根が深いものがあるようです。国策問題だからこそ国を上手く利用して各種新エネルギーのテストプラントまでもってくれば地元産業は中長期的に伸びると考えられます。三重県の立地条件、産業を考えれば、各種テストプラント一括(あくまでも一括)で行う事は国にとってもメリットがあるはず。例えばバイオ発電(一次産業)RDF焼却・発電(一般・産業)、波動・温度差発電(海用)、CO <sub>2</sub> 対策技術(四日市)、水素発電又は技術、蓄電技術(鈴鹿)、小型水力発電(熊野・尾鷲)当然、風力、太陽光発電可能です。以上まとまりのない提案ですがご一考いただければ幸いです。
42	匿名	男		名張市及び元青山町(伊賀市)の就労者の80%以上は関西圏へ働きに行っております。その事実を考慮して県議会議員(地元選出)の人は活性化対策について提案しているのでしょうか?
43	御浜町	男	62	意識改革 21世紀は心の時代、昭和30年代の人間の考え方、100年~200年たっても変わらないものは何か。他人の事を考えられない時代になっている。
44	四日市市	男	62	農政は自然相手の農家の立場を理解すべし。販売ルートの確立には時間がかかるを手助けしながら動き出すのを見届ける事。 太陽光を有効に利用するのにガラスファイバーの使用を早急に検討。県内メーカーを探す。三重県の照明用電気代どれ位か?
45	熊野市	女	66	日本は火山国で地熱エネルギーは世界第3位とか。しかし地中深いエネルギーの为中々利用されず眠っているとか。はじめはお金が掛かるけど地球が存在する以上ずっと使えるエネルギーなのでどんどん失われて行くエネルギーや危険を伴う原子力エネルギーとはちがいで安全でなくならないエネルギーなのでその研究開発を一考してみてくださいはいかがでしょうか?
46	四日市市	女	46	先ず道路の整備です。特に四日市市では道路状況が悪いせいか著しい交通渋滞に悩まされています。国道一号线は交通事情からしても最低二車線は必要のように思います。それから産業活性化ですが愛知県のように少し地元で大きな工場や会社を呼ぶことにより法人税収入も上がり地域は潤うし雇用も安定するのではと思えますがいかがでしょうか?
47	四日市市	女	32	各市区町村を代表して広報担当(イメージUPの為、美人の女性を)を作り意見交換を定期的に行う。そして、既存の考え方にとらわれず視野を広くして考えますと、三重県に県外、外国から観光客を寄せたいと思います。それぞれの市が頑張るのはもちろんですが三重県全体の市区町村が同時期に一斉にイベントを行い集客を図ります。伊勢神宮を中心に各市の神社巡りをするなど三重県の特徴を活かした街づくりを県が主体となって呼びかけてほしいです。(四日市は公害の街としてイメージが悪いため巨大空気清浄器を作り環境のモデルケースとして世界へ発信したいと考えます。三重県を観光都市にします。)

番号	住村(市町)	性別	年齢	意見・提案
追1	津市	女	70	わかめ、ひじきを県産をもっと養殖できないか。海の近くに住んでいるのに、スーパーには韓国産ばかり。食の産業に力を入れてほしい。地産地消がなによりです。声だけで実状がともなっていない様に感じます。
追2	紀北町	男	80	東紀州の現況を説明するまでもありません。30年も前から企業誘致をと計画し廃タイヤ処理施設として計画された企業は町と一町民との訴訟問題にまでなり現在も係争中です。各機関で承認され営業許可も出されたこの問題は一日も早く解決(和解)してと思っています。最高裁は結論を出したにもかかわらず今以って解決に至らずこの様な問題は弁護士費用だけでも町は不安な経費となっています。問題が解決し企業が営業を始めれば地域雇用にも継ががると思うのですが…。 又同町海野黒浜海水浴場は、20数億の工事費を使って完成(道瀬～三浦の海岸道路も然り)。今年春休み、5月の連休中は閉鎖。ムダ使いも甚だしい。誰が計画立案したのか?不明ですが、これらを有効に活用するためには志摩の海女小屋、地場産の物を活用して呼び込めないかとも思います。予算化して作る道は良いが活用の問題を考えるべきだと思う。益々進む過疎化、老人化等を考えると壊滅集落となるであろう。企業を起こす、雇用を産む事が活性化につながると思うのですが。
追3	四日市市	女		<p>【地域雇用対策調査と共通】</p> <p>提案書を全議員様へ配布下さったのご連絡ありがとうございました。</p> <p>案を単独で採用したいとお申し出の菰野町の〇〇議員と、私の思いをご理解下さった鈴鹿市の●●議員さんと共に、24日に岐阜県の(株)ドリュアスの工場と畑を視察してきました。</p> <p>他の県でも森林間伐材の悩みは同様のようで採用の地方自治体が黒板にたくさん書かれており、会長様の説明を聞き、より安心して三重県に推薦出来る会社だと感じました。</p> <p>化学肥料や農薬を使っている農家さんが、有機に切り替えたくても、その間に作物の収穫が減ったりする時期があるのと切り替えが出来ない、又コストの問題もあります。</p> <p>森林間伐材利用としてバイオマスのことは知られておりますが、従来のバイオマス技術とはまったく異なり、「水だけで抽出する」特許技術だから活用できるのです。</p> <p>今までのバイオマス技術との違い、</p> <p>&lt;従来のバイオマス&gt; 溶媒液を使うもの → 残渣が使えない、処理に困る下水の残渣にバイオマスのおがくずを混ぜて堆肥にして農業資材として使う。これは、毒素を薄めただけで結局、農地を汚染することにつながります。</p> <p>&lt;ドリュアス社&gt; 水だけで抽出 → 残渣も使え溶媒液代が要らないため安く出来る。その安全性や低コストで残渣まで使用出来る。</p> <p>民主党政権に変わり、介護施設増設を耳にしましたが、入れ物ばかりに税金をかけても介護する人がいない。だから、土づくりから始める介護施設に入らなくてもいい人を増やす「予防医学」に力を入れることも大切だと考えます。</p> <p>別件ですが、長野県のダム問題も、この案を使えば多くの方々に森林間伐材を楽しむ場として既に建設した施設等が全て生きるとしてあります。中止にするから補償ではなく、どうしたら無駄なく生かせるか? それが大切だと感じております。</p> <p>三重県の施設の中にも、生かしきれてない所があれば、この案に沿って有効利用できると思います。</p> <p>両特別委員会へ、もうひとつの大切な情報があります。</p> <p>実は、8月末時点ではまだ公開してはならない情報でしたので提案書には記載しませんでした、「特許料理」というものがあります。</p> <p>補足としてお伝えいただけるようでしたら、ご配慮下さると幸いです。</p> <p>「特許料理法」は、穀物の調理法を根拠をもってお伝えした上で、厚生労働省のPFCバランスに基づいた主食の摂取を増やしアレルギー対応食にもなる調理法です。簡単に申し上げると、発芽状態にした穀物をミキサーで粉碎し、一定の割合で炊きあげそれをいろんな料理に展開していきます。このため油・乳製品・卵等も使わないことが可能ですので、メタボ対策料理としても、アレルギー対策メニューとしても、幅広くおやつだけでなく料理展開が出来るものです。</p> <p>9月中旬頃、ようやく公開して活動してもよいとの連絡が入りましたので、10月9日 鈴鹿市箕田公民館、10月20日 四日市めぐみ幼稚園で予定しておりました雑穀料理と食養講座にて急ぎで特別公開することにしました。</p> <p>県外の動きとして、情報が入りましたのでご紹介致します。</p> <p>【特許製法を使って、アレルギー対応のスイーツを製品化して販売することで、山形県庁へ助成金の申請を、「創業・新事業支援事業(地域資源活用型)審査」に出したところ、合格したとの連絡がありました。</p> <p>他を大きく引き離してのトップ当選だった言うことから山形県のとり組みが大いに期待でき、この補助金事業に応募を勧めた方は、山形振興公社の地域力連携拠点応援コーディネーターで医学博士でもあり、今回の補助事業の活動の中身である「アレルギー対応調理やアレルギー対応の製品の製造」に大きな社会的意義を感じておられ、医者仲間も募って、山形県のとり組みとしても国の援助の下りる事業に昇華したいという強い意志を持っておられるそうです。</p> <p>特許申請中の製法や、オリジナル調理法を使って、アレルギー対応の商品を作るためのノウハウがあるため他にも、すでに大きな事業者からの問い合わせが数社来ております。</p> <p>ただ、大手の企業などが参画してくると、本来願うところの無農薬有機の穀物を使用せず、安全でない、安価な材料を使用される恐れもでてきます。</p> <p>利益を産むと注目され始めたことは、嬉しい誤算ですが、資本力のある事業者だけが利益を受けることにならないように、そして、有資格者の皆様の今後の活動を阻害されることのないようにと、規約などの整備も致しました。】ということです。</p> <p>三重県にも、山形県の「創業・新事業支援事業(地域資源活用型)審査」のようなものがあれば、森林間伐材だけでなく同時に進めることで大きく三重県の創業・地域資源活用新事業支援事業として経済・雇用共に活性化出来ると考えております。</p> <p>この情報は、〇〇議員と●●議員にもお伝えしてあります。いづれ日本中にも思い活動を進めますが、まず三重県の地域活性に生かせる時がくることを願っております。単にお金儲けだけに使われてはならない大切な情報ですので、そこのご理解下さいませ。</p>



番号	住村 所(市町)	性別	年齢	意見・提案
追4	記載なし			<p>①人間は平等に生きる権利がありますが不平等な条例がある。四日市で市街化調整区域を作って農家が自分の農地に家を建てる事を禁止している制度です。都会から農家の後継ぎに自分の子や孫を呼ぶと思って家を建ててやりたくても家を建てられない。これでは農家がつぶれる家も出て来る死活問題です。家を廃業しなくてはならない、農地を守ることも高齢化の為に出来ない。同じ国土に住みながら土地の使い方に差をつけるのは人権を無視している。市街化区域ばかり発展して農村地区はさびれていきます。野菜は工場でも作れる時代になってくる。調整区域を発展させようと思ったら土地を使う自由を認めるべきです。アパートも家も建てるのを禁止している。こんな不平等な制度は江戸時代の士農工商と同じです。便利な都会に若い者は住んで片手間いなかまで車で農村に来て百姓をするようではCO2を多く排出して温暖化の原因にもなる。これを防止する為にも農村にも若者向きの家を農地に建てる人間の自由を認めるべきです。荒れた農地が多くなるのは若い人が農村に少ないからです。農地を守る為にも地球温暖化を止める為にも農村に土地の使用の自由を認める事です。憲法の基本的な人権の保障に違反しているのが調整区域の設定です。宜しくお願ひ申し上げます。</p> <p>若い者が農村に住んで来て農家を守る社会になったら道も車も減らせる。道で農地がつぶれるのが大きい。地球の森山、田畑を守る為にもよろしく願ひします。</p> <p>②農業の仕事は外だから温暖化で暑い夏が続くと高齢者は死ぬ位の労力が必要です。昔の夏秋に比べると今は猛烈に暑い。温暖化を止める為にも農村地に若い者向きの家を自由に建てられるようにして欲しい。今も申請すれば建てられるが許可が中々許されません。こんな不平等な制度は都会の人が作ったと思う。農家の身になればどれい制度位痛い。いなかのふるさとを魅力的にする為にも農地の使用の本当の自由を認めて欲しい。どれい解放をして欲しい。役所や工場で働く人は冷房があるが田畑には猛烈な暑さがある。その中での農作業は実に厳しい。農家の高齢者は早く死ぬが現状です。よろしく農地の使用の自由・規制緩和をお願ひ申し上げます。これが自由にならないと生きる望みが絶たれ自殺せねばならなくなってくる。調整区域は人殺しの制度です。心より自由を下さる事を祈ってお願ひ申し上げます。市街地の人は土地が上がりうれしいが農家の人は泣き寝入りです。死んでから自由にしても遅い。一刻も早く調整区域の農地の使用の本当の自由を認めて欲しい。福沢諭吉や板垣退助がいたら自由を認めて下さいますがよろしく。</p> <p>市街化区域は人が集まり活気があるが、農村は土地の使用の自由が認めていないから、高齢者が多く、さびしい、悲しい、生きがいのないのが現状です。それ以上に温暖化で暑くなり農作業がしにくくなっているのが困ります。農作業をする人の身になって政治をすれば農民はこんなに苦しまなくても良いと思う。道で農地をつぶされ農地の使用の自由を許されなかったら何の為に生まれてきたのか苦しむばかりです。</p>
追5	記載なし			<p>交通や通信が発達した現代社会において豊かな生活になれてしまったことにより昔の生活をするわけにもいかならう。汽車は日に数本でも小荷物も2~3日は当たり前だった。昭和30年代が小さなブームとなっているがただなつかしむばかり。若者には新鮮に映る。大量生産と物価が下がり物を作っても赤字、もう資本主義は行きづまっている。時間の問題でハタンするだろう。社会主義、計画経済への道もアレルギーをとりはらい研究に着手しなければならぬのではないだろうか。もはや左とか言ってさけていられないのでは。</p>